

第2回市民懇談会が開催されました！

第2回目の懇談会では、19名の方が出席し、みどりの現状調査の結果（平成13年度作業の結果）の報告に続き、本市のみどりにおける「良いところ」、「悪いところ」、「不足しているところ」について、メンバー全員参加によるワークショップを行いました。

**第2回
市民懇談会の内容**

- ・前回のおさらい
- ・市川市における緑の現状
- ・質疑応答
- ・ワークショップ

＊発表の風景＊



●市民懇談会の流れ

市民懇談会は今年度6回の開催を予定しています

第1回（8月27日）

：はじめに緑の基本計画について勉強しましょう！

第2回（9月10日）

：市内の緑の現状を話し合しましょう！

第3回（10月2日）

：市内の様子を一緒に見にいきましょう！

第4回（10月30日）

：本市の緑の将来像を定めよう！

第5回（11月23日）

：どのような緑をどのように配置しますか！

第6回（12月）

：緑を守り、緑を育てる方法を考えましょう！

市民懇談会の会員は公募と推薦で決めています。
なお、市民懇談会は公開しておりますので、
皆さんご来場下さい！

議題【市内の緑の現状を話し合いました！】

「意見や提案」と「今後の方針」

☆ 緑づくりに対する考え方について

意見・提案	今後の方針
市川市の海辺は堤防なので、木を植樹するなど、あまり大きな緑地の整備は難しいと思う。	海辺の荒いの創出に向けた緑づくりを、堤防の特性・条件を踏まえ検討を進めます。
街路樹が少ない地域がみられるが、これに対し、市ではどのような考えをもっているのですか？	道路の新設・拡幅整備に伴う街路樹の一体的な設置を進めます。
江戸川の河川敷で緑を植える考えはないのですか？	広大なオープンスペースとして、単に木を植えるのではなく、湧出法、生物の生息環境の形成等、様々な機能の保全・創出から検討を行います。
南部は必ずしも街路樹等の緑が多いとは言えない。江戸川沿いに公園・緑が少ないので、市営住宅等の公共用地を緑づくりに使わせて欲しい。	どのような緑をどのような場所に配置するか、今後の懇談会での検討事項として考えていきたい。
市では、どのような考えで街路樹を選定しているのですか？	街路樹について、どのような樹種をどのように配置するか、今後の懇談会での検討事項として考えていきたい。
市では、街路樹が枯れた場合、どのような対策を実施しているのですか？	枯れた原因を調査・追求し、土を入れ替える等の対策を実施。また、既にその路側に埋まっている木を基本に植樹を行っています。

☆ 公園の整備状況について

意見・提案	今後の方針
千葉原広域公園と大洲防災公園の遊歩道は？	大洲防災公園は、平成16年4月の開園に向けて整備中。千葉原広域公園は県の都市計画決定がされていないので、積極的に県へ事業の促進を要望していきます。

☆ 平成13年度の緑の調査結果について

意見・提案	今後の方針
資料について、もっと以前のデータとの比較が必要かと思えます。	緑地について、毎年、詳細な調査を行っているわけではありません。毎年実施する基本的な調査項目は示すことができます。
平成6年と平成11年の比較を行っているが、この年の調査結果を使用した理由は？	前回、平成6年の緑地の調査では、その年の夏の航空写真を撮影しましたが、(今回は)計画全体の予算の都合上もあり、関係各課が所有する夏の航空写真で、できるだけ最新のものを活用しました。

＊ワークショップの風景＊

